

2023年4月25日

各位

会社名株式会社 F P G
 代表者名 代表取締役社長 谷村 尚永
 (東証プライム・コード: 7148)
 問合せ先 執行役員 経営企画部長 桜井 寛
 (TEL. 03-5288-5691)

2023年9月期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、2022年10月31日に公表した2023年9月期の業績予想及び配当予想を、下記の通り修正しますのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2023年9月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2022年10月1日~2023年3月31日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	32,250	6,960	7,060	4,855	56.85円
今回発表予想(B)	32,360	11,328	11,227	7,541	88.30円
増減額(B-A)	110	4,368	4,167	2,686	
増減率(%)	0.3	62.8	59.0	55.3	
(ご参考) 前期第2四半期実績(2022年9月期第2四半期)	31,135	6,174	6,421	4,417	51.72円

2023年9月期通期連結業績予想数値の修正(2022年10月1日~2023年9月30日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	64,500	13,600	13,800	9,500	111.24円
今回発表予想(B)	57,000	15,700	15,500	10,500	122.95円
増減額(B-A)	△7,500	2,100	1,700	1,000	
増減率(%)	△11.6	15.4	12.3	10.5	
(ご参考) 前期通期実績(2022年9月期)	59,193	11,744	12,466	8,475	99.24円

修正の理由

第2四半期累計期間につきまして、リースファンド事業において、潤沢な在庫を強みに、当初計画より出資金の販売が好調に推移したことから、各利益とも、前回発表予想を超過する見通しとなりました。この利益水準は、第2四半期累計期間としては過去最高の水準となります。

通期予想につきましては、第2四半期累計期間の業績が好調だったことを受け、米国シリコンバレー銀行破綻を契機とした銀行危機の問題や、金利上昇、ウクライナ情勢等がマクロ経済に悪影響を及ぼす可能性を勘案したうえでも、過去最高益を更新する見込みであります。なお、売上高については、不動産小口化商品の上期販売実績に鑑み、当該売上高の通期予想を下方修正したことを主因として、当初予想を下回ることを見込んでおります。

2. 配当予想の修正について

	1株当たり年間配当金			配当性向 (連結)
	第2四半期末	期末	合計	
前回予想(2022年10月31日発表)	0円00銭	56円00銭	56円00銭	50.3%
今回修正予想	0円00銭	61円50銭	61円50銭	50.0%
当期実績				
前期実績(2022年9月期)	0円00銭	50円00銭	50円00銭	50.4%

修正の理由

株主還元につきましては、持続的な成長と企業価値向上のために必要な内部留保を確保しつつ、継続的かつ安定的な配当を実施することを基本方針とし、連結配当性向50%を目安としております。今般、業績予想を上方修正したことに伴い、上記の基本方針を踏まえまして、当期の配当予想を1株当たり61円50銭に修正いたしました。

(注)上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は、様々な要因により変動する可能性があります。

以 上